

これからのパークマネジメントを考える ～官民連携による魅力ある公園づくり～

自治体が設置した公園については、老朽化、財政面等の困難な諸問題を抱えており、また、利用者のニーズも多様化していることから、自治体による管理は年々難しくなっています。

この研修では、公園に関する制度の講義をはじめ、Park-PFIをはじめとする住民・企業との協働・共創の推進、まちづくりの拠点としての公園の利活用について、持ち寄り事例やグループワークを通じて共有し、公園管理の総合的知識を習得しながら公園の適切な管理・利活用(パークマネジメント)を考えます。

研修の ポイント

昨今のパークマネジメントの問題や利用促進のリノベーションについて、法律や国の方針を学ぶと共に各自治体の現状を共有し、今後の対策について考察する。

開催要領

日 程

令和5年5月31日(水)～6月2日(金) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

都市公園を管理する自治体の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年4月14日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年

5月

31日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 公園管理行政に関する最近の動向

国土交通省 都市局 公園緑地・景観課

公園管理に関する制度、最近の動向についてお話しいただきます。また、昨今増えつつあるPark-PFI制度の活用についてや今後の取組についても、自治体の事例を交えながらご紹介いただきます。

15:50~17:00

演習 意見交換

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 都市戦略と公園の活用

兵庫県芦屋市

地域の特性にあわせた公園づくりを進めておられる芦屋市の取組について、宮塚公園の事例を中心に、これまでの経緯から今後の展望等をご紹介いただきます。

10:50~12:00

事例紹介 官民連携で進める公園のリノベーション

広島県福山市 建設局 都市部 公園緑地課 次長 藤井 康男 氏

中国・四国地方で初となる公募設置管理制度(Park-PFI)を導入し、民間事業者によるガーデンレストランの整備や「NIWASAKI」と呼ばれる定期イベントの開催に取り組む中央公園の事例や都市地域再生等利用区域の指定を受けて河川空間のオープン化に取り組む芦田川かわまち広場の事例についてお話しいただきます。

13:00~14:10

講義 まちの資産となる公園を目指して

兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 教授 平田 富士男 氏

これからの時代で目指すべき公園管理の方向性について、行政でのご経験や淡路景観園芸学校でのボランティア育成のご経験を踏まえてお話しいただきます。

14:25~17:00

演習 これからの公園管理を考えるワークショップ

兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 教授 平田 富士男 氏

受講者同士で各自治体の取組みや課題を共有し、それらに対してどのように取り組み、公園をまちの資産にしていくのか、簡単なフィールドワークを踏まえ、ワークショップ形式で効果的な施策や事業の実施方法について考えます。

9:25~12:00

講義・演習 これからのパークマネジメント

~自然、人、まちが元気になる公園づくり~

NPO法人 NPO birth 事務局長 佐藤 留美 氏

公園とまちの未来をひらく、新たなパークマネジメントの考え方と実践についてお話しいただきます。

キーワード

みどりのまちづくり、グリーンインフラ、ウェルビーイング、ヘルシーパーク、ウォーカブル、官民連携、中間支援組織、指定管理者制度、SDGs、ネイチャーポジティブ

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和5年

6月

1日(木)

令和5年

6月

2日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。